

オンシツコナジラミ

発生条件

多くの植物に寄生する。施設での発生が多い。
暖冬年は、野外越冬虫の死亡率が低く、春先の発生が増える。



オンシツコナジラミによる被害
コナジラミ類が多発すると、その排泄物にすす病菌が発生し、黒く汚れる。



オンシツコナジラミ蛹(4
齢幼虫)
体色は白く、厚みのある
コロツケ状。体長0.8mm。
とげ状の分泌物が多い。



オンシツコナジラミ成虫
翅、体色とも白い。体長1.2mm。
成長点近くの若い葉裏に集まり、
葉を揺ると飛び立つ。